

事業者排出量削減報告書

(宛先) 京都府知事		2023年 7月 17日								
報告者の住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 東京都渋谷区道玄坂1-21-1 渋谷ソラスタ19階		報告者の氏名(法人にあっては、名称及び代表者名) 株式会社トリドールホールディングス 代表取締役 栗田貴也 電話 03-4221-8900								
主たる業種	食堂、レストラン(専門料理店を除く)					細分類番号	7	6	1	1
事業者の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 第12条第1項第1号 京都府地球温暖化対策条例施行規則 <input type="checkbox"/> 第12条第1項第2号又は第3号 <input type="checkbox"/> 第12条第1項第4号									
計画期間	令和 2年 4月から令和 5年3月まで									
基本方針	自然の恵みである「食」を扱う企業の責任として、環境問題に積極的に取り組み、社会の持続的発展に貢献します。(環境方針 前文抜粋)									
計画を推進するための体制	取締役会が運営するサステナビリティ推進委員会のもとに環境委員会を設置し、年に6回以上開催。部門横断的に環境問題に取り組む体制を整備している。									
温室効果ガスの排出の量	温室効果ガスの排出の量	基準年度 (29～1)年度	第1年度 (2)年度	第2年度 (3)年度	第3年度 (4)年度	増減率				
	事業活動に伴う排出の量	##### トン	##### トン	##### トン	2,487.0 トン	-1.2 パーセント				
	評価の対象となる排出の量	##### トン	2,769.7 トン	2,511.1 トン	2,487.0 トン	1.1 パーセント				
実績に対する自己評価	令和2年度以降は継続的な削減を達成でき、基準年度未満の排出量となっている。エコアクション21の導入店舗拡大などが影響していると考えており、継続的に取り組みを進めたい。									
原単位当たりの温室効果ガス排出量等	事業の用に供する建築物の用途	原単位の指標	基準年度 (1)年度	第1年度 (2)年度	第2年度 (3)年度	第3年度 (4)年度	増減率			
	飲食店	事業活動に伴う排出の量 (売上 百万円)	0.92	1.21	0.92	0.83	7.25 パーセント			
		事業活動に伴う排出の量 ()					パーセント			
実績に対する自己評価	原単位として用いている売上の増加と、CO2排出量の削減によって基準年度よりも改善した結果となった。各店舗での削減取り組みを進め、更なる改善を図りたい。									
重点的に実施する取組の実施状況	基準年度 (1)年度	第1年度 (2)年度	第2年度 (3)年度	第3年度 (4)年度	備考					
	75 パーセント	60 パーセント	80 パーセント	80.0 パーセント						
具体的な取組及び措置の内容	(2)年度	本社の環境委員会のもと、各事業所ごとのエネルギー使用量や取組の把握とそれに伴う省エネ行動の教育を行いました。店内および看板照明のLED化が完了しました。空調フィルターについて、業務委託し、その結果の報告を受けるようにいたしました。								
	(3)年度	環境マネジメントシステムがようやく本格的に展開していける目途がたつた。また本年からTCFDおよびCDPの報告書に参加したことで、グリーン購入などの仕入れ基準の策定も検討している。引き続き進捗を待ちたい。								
	(4)年度	エコアクション21を全店舗に導入し、各店舗ごとのPDCAサイクル運用を開始した。継続的な排出量削減につなげるため、フィードバックを確認し、取り組み意識の向上や、内容の改善を行ってきたい。								
通勤における自己の自動車等を使用することを控えさせるために実施した措置	措置の内容	公共交通機関の利用を推奨し、同一営業日における事業所間の移動は可能な限り行わないよう指導を行っています。								
	上記の措置を実施した結果に対する自己評価	各店舗での雇用時に決定される内容であるため、環境教育などを通して継続的な浸透を図りたい。								
森林の保全及び整備、再生可能エネルギーの利用その他の地球温暖化対策により削減した量	区分	第1年度 (2)年度	第2年度 (3)年度	第3年度 (4)年度	備考					
	森林の保全及び整備によるもの		トン	トン	トン					
	地域産木材の利用によるもの		トン	トン	トン					
	再生可能エネルギーを利用した電力又は熱の供給によるもの		トン	トン	トン					
	グリーン電力証書等の購入によるもの		トン	トン	トン					
	温室効果ガス排出量の削減又は吸収の量の購入によるもの		トン	トン	トン					
合計		0.0 トン	0.0 トン	0.0 トン						
地球温暖化対策に資する社会貢献活動	茹で麺管理表を導入し、適切なタイミングで適切な量の調理を行うことで省エネ・食ロスの削減につなげると共に、お客様の待ち時間等の短縮を図る取り組みを行っています。									
特記事項										

注 1 該当する口には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。
 2 「細分類番号」とは、統計法(平成19年法律第53号)第2条第9項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。
 3 「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の3年度の事業活動に伴う排出の量又は原単位の数値の平均をいいます。
 4 「増減率」とは、基準年度と比較した計画期間の平均の増加又は減少の割合をいいます。
 5 「重点的に実施する取組の実施状況」とは、温室効果ガスの排出の量を削減するために重点的に実施した取組の実施率を地球温暖化対策指針で定める方法により算出して記入し、その算出の根拠となる資料を添付してください。